

平成29年度支え合いの仕組みづくりを考えるフォーラム 実施報告書

【村山会場】

- ◆日時：7月22日（土）13：00～16：00
 - ◆会場：遊学館 第一研修室
 - ◆参加者数：49名 内訳 ①事前申込参加者数 45名（55名中・出席率82%）
②当日受付 4名
-
- 合計 49名

【置賜会場】

- ◆日時：7月23日（日）13：00～16：00
 - ◆会場：伝国の杜 大会議室
 - ◆参加者数：45名 内訳 ①事前申込参加者数 41名（45名中・出席率91%）
②当日受付 4名
-
- 合計 45名

- ◆内容：主催者挨拶 山形県健康福祉部長※村山会場のみ
ガイダンス「新しい地域支援事業について」県健康長寿推進課
基調講演「自分のための地域をつくる」
講師：鎌田 剛 氏（東北公益文科大学准教授・庄内オフィス長）
特別講演「ここでずっと暮らし続けたい」
講師：河田 瑠子 氏
（「実家の茶の間・紫竹」代表・新潟市支え合いのしくみづくりアドバイザー）
ライブディスカッション「地域が笑顔になる、支え合いの仕組みづくりを目指して」
ファシリテーター：鎌田 剛 氏 話題提供：河田 瑠子 氏

◆総括：

- ・ 7月22日は晴天、7月23日は雨天であった。両会場で、プロジェクターの接触不良は不具合等もあったが調整でき、準備もほぼ定刻どおり進められた。
- ・ 両会場ともに、基調講演、特別講演、ライブディスカッション共に参加者は熱心に聞き入っており、反応も良かった。基調講演では、鎌田氏より、様々な社会背景やデータを踏まえ、自分のための地域を創るために、地域に参加する暮らしをしようという提案をいただいた。続く特別講演では、河田氏が、実際に自身が直面した課題を解決するために、支え合いの仕組みをつくらうとしてきたこと、その経緯や具体的な手法等をお聞きした。ライブディスカッションでは、鎌田氏からの河田氏へ、あるいはフロアから河田氏への質疑応答の時間となった。今年度の参加者は、昨年度までと異なり、支え合いの居場所づくりをすでに始められている、あるいは始めようとしている参加者が多く、質疑も活発に、より具体的な内容で進められた。
- ・ 村山会場では、主催者挨拶もあり、ライブディスカッション（質疑応答）の時間が十分とれず、アンケートでももっと長くしてほしいといったご意見が多かったため、置賜会場では、特別講演の時間を8分のDVD視聴を省くことで10分短くし、ライブディスカッションの時間を長くすることとした。全体の時間が非常に短く感じられたが、鎌田氏と河田氏の掛け合いが素晴らしく講話内容も充実しており、参加者の意識が高く活発な質疑が行われたためと思われる。実践講座に興味を持たれた方も多く、フォーラムの役割は十分果たしたと感じた。

【村山会場】



主催者挨拶



ガイダンス



基調講演



特別講演

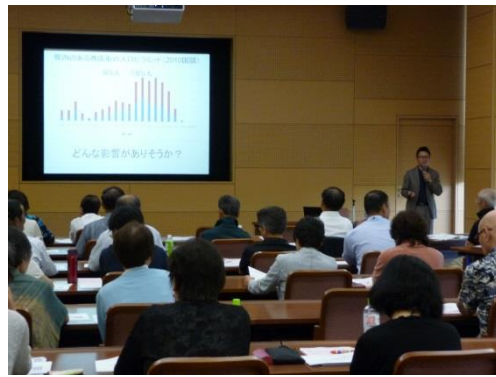


ライブディスカッション

【置賜会場】



ガイダンス



基調講演



特別講演



ライブディスカッション



【最上会場】

- ◆日時：7月29日（土）13：00～16：00
 - ◆会場：最上広域交流センターゆめりあ 会議室
 - ◆参加者数：34名 内訳 ①事前申込参加者数 34名（36名中・出席率94%）
②当日受付 1名
-
- 合計 35名

【庄内会場】

- ◆日時：7月30日（日）13：00～16：00
 - ◆会場：会議室
 - ◆参加者数：33名 内訳 ①事前申込参加者数 33名（41名中・出席率80%）
②当日受付 0名
-
- 合計 33名

◆内 容：イントロダクション「新しい地域支援事業について」 県健康長寿推進課

基調講演「自分のための地域をつくる」

講師：鎌田 剛 氏（東北公益文科大学准教授・庄内オフィス長）

特別講演「ここでずっと暮らし続けたい」

講師：河田 圭子 氏

（「実家の茶の間・紫竹」代表・新潟市支え合いのしくみづくりアドバイザー）

ライブディスカッション「地域が笑顔になる、支え合いの仕組みづくりを目指して」

ファシリテーター：鎌田 剛 氏 話題提供：河田 圭子 氏

◆総 括：基調講演、特別講演、ライブディスカッション共に参加者は熱心に聞き入っており、反応も良かった。基調講演では、鎌田氏より、様々な社会背景や遊佐町を例とした年齢構造等を裏付けにしたデータを踏まえ、自分のための地域をつくり、参加する暮らしをして、自己実現を目指そうという提案をいただいた。続く特別講演では、河田氏が、実際に自身が直面した課題を解決するために、支え合いの仕組みをつくらうとしてきたこと、その経緯や具体的な手法等をお聞きした。置賜会場同様、ライブディスカッションの時間を長くするため、8分のDVD視聴を省いた講演ではあったが、参加者は河田氏の話に熱心に聞き入っていた。ライブディスカッションでは、鎌田氏からの河田氏へ、あるいはフロアから河田氏への質疑応答の時間となった。短時間ではあるが、講師への質問事項等について、隣の席の方と話す時間も設けたことで、居場所づくりについてより具体的な質問も多く、充実した時間となったと思われる。



イントロダクション



基調講演



特別講演



ライブディスカッション

【庄内会場】



ガイダンス



基調講演



特別講演



ライブディスカッション